

**平成31年4月～令和2年3月分  
SNS相談事業の実施結果**

# 平成31年4月～令和2年3月分SNS相談事業の実施結果①

## 相談延べ件数等

厚生労働省では、座間市における事件の再発防止策の一環として、若者が日常的なコミュニケーション手段として利用するSNS (social networking service) を活用した相談事業を実施。8団体で実施した。相談延べ件数は45,106件、LINEによる友だち登録数は113,841人であった。

### ○相談延べ件数

相談延べ件数	LINE	チャット	その他 (Twitter等)
45,106	37,787	5,856	1,463

※1 相談延べ件数は、LINE、チャット (LINE等のメッセージアプリと類似したインターフェイス)、その他 (ツイッター等) による相談の件数を計上。

※2 相談者からアクセスがあって、一旦相談員から応答したものの、相談者から連絡が来なかったなど、実質的に相談が成立しなかった場合についても、相談延べ件数に含めて計上している。

### ○友達登録数 (LINE)

友だち登録数 (LINE)	113,841
---------------	---------

※3 友だち登録数は、LINEによる相談を行った3団体の友だち登録数の和。

# 平成31年4月～令和2年3月分SNS相談事業の実施結果②

## 年齢別、男女別相談件数

10～20代の女性のみを対象とした1アカウント、18歳以下を対象とした1アカウントを含めて単純集計したところ、年齢別では、19歳以下及び20歳代を合わせて全体の約8割を、また、男女別では、女性が約9割を占めている。

### ○年齢別、男女別相談件数

団体名	相談延べ件数（件）	年齢別（年齢不詳除く）（件）						男女別（性別不詳除く）（件）		
		～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50歳～	小計	男性	女性	小計
特定非営利活動法人 東京メンタルヘルス・スクエア	12,459	3,504	3,802	2,369	1,460	514	11,649	2,073	9,726	11,799
		30.1%	32.6%	20.3%	12.5%	4.4%	100.0%	17.6%	82.4%	100.0%
特定非営利活動法人 BONDプロジェクト	21,096	9,120	10,590	0	0	0	19,710	22	19,842	19,864
		46.3%	53.7%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	0.1%	99.9%	100.0%
一般社団法人 社会的包摂サポートセンター	8,199	2,282	2,309	1,471	889	231	7,182	1,228	5,924	7,152
		31.8%	32.1%	20.5%	12.4%	3.2%	100.0%	17.2%	82.8%	100.0%
特定非営利活動法人 チャイルドライン支援センター	3,294	3,294	0	0	0	0	3,294	328	2,574	2,902
		100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	11.3%	88.7%	100.0%
一般社団法人 日本いのちの電話連盟	58	7	23	17	3	8	58	15	41	56
		12.1%	39.7%	29.3%	5.2%	13.8%	100.0%	26.8%	73.2%	100.0%
計	45,106	18,207	16,724	3,857	2,352	753	41,893	3,666	38,107	41,773
		43.5%	39.9%	9.2%	5.6%	1.8%	100.0%	8.8%	91.2%	100.0%

※4 年齢別については、年齢不詳を除いて計上している。男女別については、性別不詳を除いて計上している。

※5 日本いのちの電話連盟は令和元年8月～9月、令和2年3月のみ実施。

※6 東京メンタルヘルス・スクエアはLINE・Twitter・Facebook・チャット、チャイルドライン支援センターと日本いのちの電話連盟はチャット、その他の団体はLINEを使用している。

※7 BONDプロジェクトは10～20代の女性、チャイルドライン支援センターは18歳以下を対象としている。

※8 一般社団法人社会的包摂サポートセンターは、自殺対策支援センターライフリンク・全国心理業連合会・地域生活支援ネットワークサロンと共同事業として実施。

# 平成31年4月～令和2年3月分SNS相談事業の実施結果③

## 相談内容別の相談件数等

相談内容別の状況についてみる(「その他」と「自殺念慮を除く」と、「メンタル不調」(16,918件)が最も多く、次いで「家族」(7,635件)、「学校」(5,830件)となっている。

また、男女別にみる(「その他」と「自殺念慮を除く」と、男女ともに「メンタル不調」がそれぞれ1,313件、15,351件と最も多くなっている。男性は次いで「勤務」が801件、「健康」が774件と多く、女性は「家族」が6,773件、「学校」が5,197件と多くなっている。

### ○相談内容別の相談件数(総数)

計	家族	健康	経済・生活	勤務	男女	学校	メンタル不調	自殺念慮	その他
69,932	7,635	4,744	2,851	4,699	3,472	5,830	16,918	13,508	10,275

### ○男性

計	家族	健康	経済・生活	勤務	男女	学校	メンタル不調	自殺念慮	その他
6,751	729	774	614	801	372	507	1,313	842	799

### ○女性

計	家族	健康	経済・生活	勤務	男女	学校	メンタル不調	自殺念慮	その他
60,210	6,773	3,876	2,196	3,829	3,051	5,197	15,351	12,511	7,426

※9 相談内容について、相談1件につき複数の計上を可能としている。また、総数には性別不詳を含め計上している。

# 平成31年4月～令和2年3月分SNS相談事業の実施結果④

## ○SNS相談等実施団体一覧

団体名	事業概要	相談可能日時
<ul style="list-style-type: none"> <li>・一般社団法人社会的包摂サポートセンター</li> <li>・一般社団法人全国心理業連合会</li> <li>・特定非営利活動法人自殺対策支援センターライフリンク</li> <li>・特定非営利活動法人地域生活支援ネットワークサロン</li> </ul>	SNSやチャットによる自殺防止の相談を行い、必要に応じて電話や対面による支援や居場所活動等へのつなぎも行う。様々な分野の専門家及び全国の地域拠点と連携して「生きることの包括的な支援」を行っている。	2019年4月5日～ 相談時間（基本）：月火木金日 17：00～22：30（受付22：00まで） 水曜日 11：00～16：30（受付16：00まで）
特定非営利活動法人 東京メンタルヘルス・スクエア	主要SNS（LINE、Twitter、Facebook）及びウェブチャットから、年齢・性別を問わず相談に応じている。相談内容等から必要に応じて電話相談及び全国の公的機関や様々な分野のNPO団体へつなぎ支援を行っている。	2019年4月1日～ 毎日 【1部】12：00～17：00（16：00まで受付） 【2部】17：00～21：00（20：00まで受付）  毎月1回 最終土曜日21：00～日曜日12：00（11：00まで受付）
特定非営利活動法人 BONDプロジェクト	10代～20代の女性のためのLINE相談を実施している。	2019年4月1日～ 相談時間：毎週 月水木金土 【1部】16：00～19：00（受付18：30まで） 【2部】19：30～22：30（受付22：00まで）
特定非営利活動法人 チャイルドライン支援センター	18歳以下の子どもを対象に、電話・チャットによる相談を実施している。	2019年4月4日～ チャット相談 毎週木曜日、金曜日 16:00～21:00
一般社団法人 日本いのちの電話連盟	電話・メール・チャットによる相談を実施している。	2019年8月26日～9月1日 16：00～22：00 2020年3月22日～3月28日 16：00～22：00